



「廃虚の島」守れ

長崎市の沖合に浮かぶ軍艦島（正式名・端島）。炭鉱の閉山後、約40年間無人となっている「廃虚の島」だが、独特の外観から映画のロケ地や観光地として人気を集め、この夏はユネスコ世界文化遺産の登録に期待がかかる。4日、市の許可を得て東京理科大と芝浦工業大の研究グループに同行し、立ち入り禁止の区域に入った。

築99年で日本最古の鉄筋コンクリートアパートは、劣化が進み危険なので、吹き抜け



を見上げるしかなかった。ほかにも「倒壊は時間の問題」とされる建物があり、保存に向けた模索が続いている。

（山崎聡、写真は池田良）

 デジタル版にパノラマ写真